

3. 中期計画

3.1 第2期中期計画（2017年度～2022年度）における2020年度計画と実績

3.1.1 2020年度計画の概略（石川県公立大学法人 2020年度計画 概要版より）

計画策定の基本的考え方

■第2期中期計画（6年間）の4年目にあたる令和2年度は、中期計画の3つの柱「大学教育機能の強化」「地域連携・地域貢献機能の強化」「ガバナンス機能の強化」に基づき、教育研究機能の改善を図るとともに、志願者確保対策やグローバル化の推進に関する事業を強化する。

中期計画の3つの柱に関する取組み

| 項目 | 看護大学 | |
|---|----------------------------|--|
| | 内容 | |
| I. 大学教育機能の強化 - 社会ニーズに応じた教育の提供 - 学生の学びの質向上 | ①学部教育の充実 | ○課題解決力の高い自立した看護師の育成 →文献検索講習会等による課題解決型学習の推進、臨床実習時の指導環境の改善 ○令和4年度のカリキュラム改訂に向けた検討 |
| | ②大学院教育の充実 | ○ナースプラクティショナー教育導入の検討を強化 ○CNS(専門看護師)教育の充実 |
| | ③キャリア教育の充実 | ○キャリアプランの実現を支援 →全学年を対象とした学生セミナーの開催、卒業生等との交流会の実施 |
| II. 地域連携・地域貢献機能の強化 | ④産学官連携の推進 社会人教育の充実 等 | ○地域での在宅看護に関するスキルアップ研修の充実 ○感染管理認定看護師教育課程を開講 ○認定看護管理者教育課程(サードレベル)を開講 |
| III. ガバナンス機能の強化 | ⑤両大学間の連携強化 | ○両大学間において、教育・研究・事務の交流を図る →両大学の共同研究の推進、合同研究発表会、合同FDセミナー、合同SD研修の実施 |

その他の主要な取組み

| 項目 | 看護大学 | |
|--------------|---------------------------|---|
| | 内容 | |
| IV. 志願者確保対策 | ①広報活動の充実 | ○県内の看護師志望者の掘り起こし →中学生や高校生が看護師と交流(ナースカフェ) ○高校長OB等を活用した広報活動の拡充 →隣県への高校訪問等の実施、広報内容のブラッシュアップ |
| | ②入試制度の見直し | ○国の入試制度改革に関する対応策の検討 →高大接続改革の情報収集、新たな入学者選抜方法の検討 |
| V. グローバル化の推進 | ③海外研修の充実 情報発信力の強化 等 | ○海外研修及び研修前後における支援の充実 ○草の根技術協力事業「日系社会における高齢者の介護予防支援プロジェクト」を実施 |
| VI. 学修環境の整備 | ④教育環境の充実 | ○図書館機能の充実 →eBookの拡充や学生が利用しやすいスペースの整備 ○学生からの相談に対する支援体制の強化 |

3.1.2 2020年度実績の概略

(石川県公立大学法人 2020年度業務実績報告書の概要より抜粋)

石川県立看護大学の教育研究等の質の向上に関する目標

1 教育課程の充実

(1) 大学と臨床機関との連携強化

- ・看護教育懇談会をオンラインにて開催

(2) カリキュラムの改正

- ・国の指定規則の改訂に伴い学部及び大学院のカリキュラムを改正

(3) グローバル化の推進

- ・韓国看護研修のフォローアップとしてネイティブの講師による韓国語講座を開講
- ・アメリカ研修のフォローアップとして英語集中講座を開講
- ・チェンマイ大学（タイ）のオンデマンド講座を教員・学生に案内
- ・インターナショナル・カフェ（国際交流の集い）をオンラインで開催

2 教育実施体制の充実

(1) 学修環境の充実

- ・コロナ禍における学生支援として、Wi-Fi設備やノートパソコン等のネットワーク機器を貸与
- ・遠隔授業に関する講習会を学生および教職員に実施
- ・情報処理演習室にウェブカメラを導入、学内Wi-Fiアクセスポイント増設

(2) 自学自習の環境整備の推進

- ・医学中央雑誌データベースに学外からもアクセス可能に変更
- ・文献検索の講習会をオンラインにて実施
- ・感染症予防に努めた上で、学生等が利用できるよう配慮した図書館運営

3 学生への支援

相談、支援体制の整備

- ・外部心理カウンセラーによるカウンセリング「ほっとルーム」を新設
- ・Moodle（オンライン上の学習管理システム）内に学生相談窓口を新設

石川県立看護大学の教育研究等の質の向上に関する目標

4 地域貢献及び国際貢献の推進

(1) 地域や社会への貢献

- ・高齢者施設向けの新型コロナウイルス感染症予防・拡大防止の動画を作成
- ・住民向けのコロナ予防動画の作成、シンポジウム開催、リーフレット作成

(2) 看護の質向上につながる支援

- ・能登地区の看護・介護専門職者を対象に、事例検討会「地域みんなで創る在宅療養移行支援システム」をオンラインにて開催

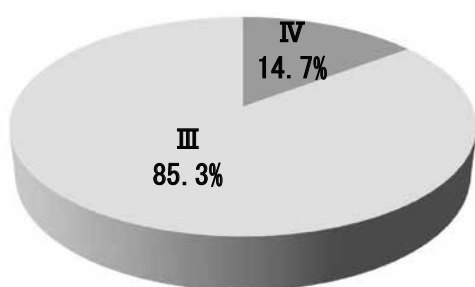
(3) 認定看護師の養成

- ・感染管理認定看護師教育課程を開講

(4) 国際交流事業の推進

- ・JICA日系研修（パラグアイ）「高齢者福祉におけるケアシステムと人材育成」をオンラインにて実施
- ・JICA草の根技術協力事業についてオンラインで意見交換

項目別評価の状況



| 項目 | Ⅳ | Ⅲ | Ⅱ | Ⅰ | 計 |
|--------|---|----|---|---|----|
| 教育 | 2 | 22 | 0 | 0 | 24 |
| 研究 | 0 | 3 | 0 | 0 | 3 |
| 地域貢献 | 2 | 2 | 0 | 0 | 4 |
| グローバル化 | 1 | 2 | 0 | 0 | 3 |
| 計 | 5 | 29 | 0 | 0 | 34 |

※ Ⅳ…年度計画を上回って実施している。 Ⅲ…年度計画を順調に実施している。
Ⅱ…年度計画を十分には実施していない。 Ⅰ…年度計画を実施していない。

業務運営の改善・効率化に関する目標

- 1 **ガバナンス体制の強化による大学改革の推進**
 - ・新型コロナウイルス感染症対策会議を新設
 - ・大学案内のリニューアル、オープンキャンパスのウェブ開催、図書館の環境整備
- 2 **両大学間連携の推進**
 - ・合同研究発表会をオンラインで開催
 - ・両大学の共同研究の促進
- 3 **事務組織等の整備と効率化**
 - ・自動証明書発行機の運用開始
- 4 **教員へのインセンティブを与える仕組みの導入**
 - ・複数年評価制度において得点上位者複数名の表彰を決定

財務内容の改善に関する目標

- 1 **外部資金の獲得**
 - ・科学研究費の採択件数の増
前年度比+10件（R2：46件、R元：36件）
- 2 **志願者の増加に向けた取り組み**
 - ・オープンキャンパスをオンラインで夏と秋に開催
 - ・模擬講義の動画をオンデマンドにて配信
 - ・入試準備セミナーのライブ配信や個別相談を開催
 - ・高校の進路担当教員との意見交換会を看護実習室にて開催

自己点検評価及び情報提供に関する目標

- 1 大学への評価を活用した取組み
 - ・自己点検評価の実施に向けて卒業生評価結果や在学生調査等を分析し、教育の内部質保証の方針に則って、教育の質改善に活かす計画を立てた
- 2 大学活動に関する情報発信を推進
 - ・大学案内、ホームページ等のデザインや内容を統一化

その他業務運営に関する目標

- 1 施設設備の計画的な更新
 - ・長期修繕計画に基づいて空調設備を更新
- 2 全学的な安全衛生管理体制の整備
 - ・新型コロナウイルス感染症対策として、自動検温装置の導入、食堂内のパーティション設置など、全学的な感染防止対策を実施